

指導と評価の年間計画（2009・H21年度）

教科（科目）	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
日本史A	2	2年	三省堂「日本史A改訂版」	第一学習社「最新日本史図表」

到達目標	人類社会と日本社会の将来を展望できる視座の形成をはかる。 現代日本の形成過程と、日本の文化・社会の特質を理解する。 科学的な歴史認識の涵養、歴史的な思考力養成をめざす。
到達目標に向けての具体的な取り組み 【指導上の留意点】	日本史を世界史的な視野からグローバルに学べるように配慮する。生徒の主体的な授業への参加を重視する。日本史Bの授業との連携に配慮する。

月	進度（単元・章・項）	指導内容（項目／活動）	評価方法等	評価のポイント
4	歴史学習への誘い	文化・歴史理解において予断や偏見を持たないこと大切さを理解させる。	様々な異文化ショックを調べる。	自集団中心主義を克服できるか。
5	I 大日本帝国の誕生 ・欧米のアジア侵略と明治維新	①19世紀世界の動向と日本 ②開国と倒幕 ③明治新政府による諸制度の改革	アジア民衆の抵抗と欧米列強の日本への対応を比較する。 中央集権化・近代化の過程を当時の視点で学ぶ	資本主義の性質を理解できるか。 開国前後の社会・経済・意識の変化を整理できるか。 「富国強兵」や「文明開化」等の意味を構造的に把握できるか。
6				
7	・近代国家の成立と国際関係の推移	①自由民権運動の展開 ②立憲体制の成立 ③日清・日露戦争とその前後の国際環境	士族反乱や大衆運動の背景と目指した社会を考察する。 1880年代の日朝関係の問題点を浮き彫りにする。	勃興・発展・衰退の力学を自分なりの意見として発表評価させる。 近代文化と国家主義の台頭について理解が深まったか。
9				
10	II 大日本帝国の展開 ・両世界大戦をめぐる国際情勢と日本	①帝国日本と第1次世界大戦 ②政党政治と市民文化 ③軍国日本への道 ④第2次世界大戦と日本	民族自決の高まりの中で日本は中国朝鮮で独立運動に直面したこと、日本経済・日本の社会運動の質的転換を検討する。	自分が歴史の渦中に身を置いた場合、どう考えどう行動したかを意見交換させ、政治や社会システムや教育のあり方を、多面的に考察できたか。
11				
12	III 日本国憲法と現代の世界 ・現代世界と日本	①現代世界の開幕と占領下の日本 ②国際情勢の流動化と高度経済成長 ③石油ショックと低成長の時代 ④世界新秩序と日本の国際化	戦後改革の基本的性格と、日本国民にとっての意味を考えさせる。 消費生活の変化と中流意識の変化について整理する。 国際秩序の変化と国連の在り方を考える。	戦後社会の移り変わりを的確に把握し、民主主義とは何だったかを自分の意見として形成できるか。 現代社会の変質を歴史的な流れの中で総括し、今後の世界や人の生き方を建設的に展望できるか。
1				
2				